

## ノートパソコン用ワイヤレス (WiGig) / USB-C デュアルモニター ドッキングステーション - Power Deliveryドッキングステーション

DKWG30DPHPD  
DKWG30DPHPDU



\*実際の製品は写真と異なる場合があります。

FR: Guide de l'utilisateur - [fr.startech.com](http://fr.startech.com)  
DE: Bedienungsanleitung - [de.startech.com](http://de.startech.com)  
ES: Guía del usuario - [es.startech.com](http://es.startech.com)  
NL: Gebruiksaanwijzing - [nl.startech.com](http://nl.startech.com)  
PT: Guia do usuário - [pt.startech.com](http://pt.startech.com)  
IT: Guida per l'uso - [it.startech.com](http://it.startech.com)

本製品の最新情報、技術仕様、サポートについては、  
[www.StarTech.com](http://www.StarTech.com) をご覧ください。

## FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則/パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合(干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます)、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店が実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

本デバイスは、FCC規格Part 15に準拠しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

StarTech.comにより明示的に承認されていない変更もしくは改変を行った場合、本デバイスを操作するユーザー権限が無効になる恐れがあります。

## カナダ産業省準拠ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-3 (B)

本デバイスはカナダ産業省ライセンス免除RSS基準に適合しています。

お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。

- (1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。
- (2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

## IC放射線暴露ステートメント

本装置は制御されていない環境において定められているICRSS-102放射線暴露基準に適合しています。ラジエーターと使用者の身体の間を少なくとも20cm開けて本装置をインストールおよび操作しなくてはなりません。

**FCC ID:**PD913100NG

**IC:**1000M-13100NG

## EU適合宣言

StarTech.comは、ノートパソコン用ワイヤレス (WiGig) / USB-Cデュアルモニター ドッキングステーション - Power Delivery (DKWG30DPHPD & DKWG30DPHPDU) が、指令1999/5/ECの基本要件事項およびその他の関連条項に準拠していることを宣言します。適合宣言書のコピーは、ご要望に応じて提供させていただきます。

StarTech.com Ltd.

45 Artisans Crescent

London, Ontario N5V 5E9

Canada

電話番号:1-800-265-1844

ファックス:(519) 455-9425

# 目次

はじめに .....	1
製品図 .....	1
パッケージの内容 .....	2
動作環境および使用条件 .....	2
LEDインジケータについて .....	3
ボタンについて .....	3
USB 3.0およびUSB 3.1 Gen 1について .....	4
USB Power Delivery 2.0について .....	4
USB-Cについて .....	4
ドッキングステーションのUSB-Cポート について .....	4
スタンドにドッキングステーションを取 り付ける .....	5
WiGig (ワイヤレス) でドッキングステーションをインストールする... 5	5
ドッキングステーションに電力供給する .....	5
ドライブの接続 .....	5
Intel®ワイヤレス ドッキングステーションマネージャソフト ウェアを実行する .....	6
ドライバのインストールと周辺機器の接続 .....	6
USB-C (有線) でドッキングステーション をインストールする .....	7
ドライブの接続 .....	7
ドライバのインストール .....	7

デバイスの充電 .....	7
ディスプレイデバイスの設定 .....	8
対応ビデオ解像度 .....	8
技術サポート .....	9
保証に関する情報 .....	9

# はじめに

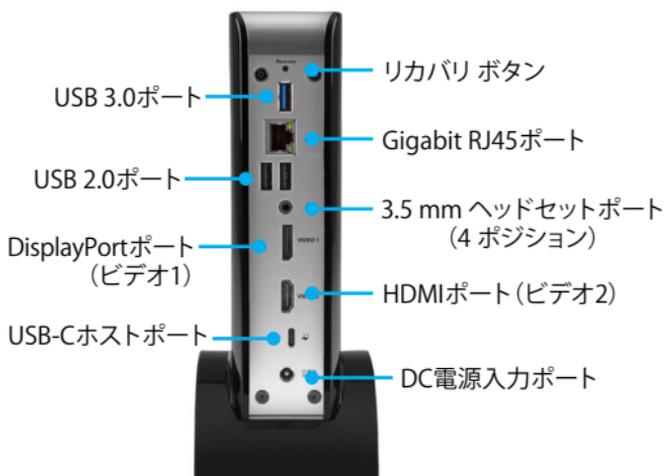
ノートパソコン用のドッキングステーションは、ワイヤレス (WiGig®) ドッキング技術または付属品のUSB-C™ケーブルを使用して接続することで、フルサイズワークステーションの構築を可能にします。USB Type-C™ (5Gbps) で接続すると、USB-CポートまたはThunderbolt™ 3ポートから直接ノートパソコンに電源供給や充電ができます。

## 製品図

### フロントビュー



### リアビュー



# パッケージの内容

- 1 x ノートパソコン用ドッキングステーション
- 1 x スタンド
- 1 x USB-Cケーブル
- 1 x ユニバーサル電源アダプタ
- 2 x 電源コード (北米/日本およびオーストラリア/ニュージーランドはDKWG30DPHPD) (EUおよびUKはDKWG30DPHPDU)
- 1 x ユーザマニュアル

## 動作環境および使用条件

- 利用可能なAC電源コンセント
- HDMI®およびDisplayPort搭載ディスプレイ (外部ディスプレイ追加用)
- 3840 x 2160p解像度を得るための4K対応ディスプレイ (4Kは4K x 2Kとも呼称されます)
- 4K解像度にはDisplayPort 1.2 (または以降の) 搭載ビデオカードが必要です。
- Windows® 10

### WiGig接続の要件

- WiGig (IEEE802.11ad) 搭載のホストノートパソコン

### USB-C接続の要件

- USB-Cポートのあるホストノートパソコン (ホストUSB-Cポートはノートパソコンの電源供給と充電用にUSB Power Delivery 2.0に対応している必要があり、さらに、ビデオ出力のためにDP altモードにも対応している必要があります。)

### 注意:

- ドッキングステーションはホスト・ノートパソコンのUSB Power Delivery 2.0とDP altモードに対応していないUSB-Cポートとも接続できます。ただし、これらのプロトコルに対応していないと、ドッキングステーションからホストノートパソコンへ電力は供給されず、またビデオ出力にも対応できません。
- ビデオの出力解像度は、接続しているホストノートパソコンのビデオカードおよびハードウェアの仕様によって変わります。一部のビデオカードはビデオの対応に制限があり、また一部のモニタの解像度にも制限がある場合があります。
- ドッキングステーションのDisplayPortポートは、有効なDisplayPortのビデオアダプタのみ対応しています。

システム要件は変更される場合があります。最新のシステム要件については、[www.StarTech.com/DKWG30DPHPD](http://www.StarTech.com/DKWG30DPHPD) または [www.StarTech.com/DKWG30DPHPDU](http://www.StarTech.com/DKWG30DPHPDU) をご覧ください。

# LEDインジケータについて

LED	動作
電源	青:ドッキングステーションの電源が入っています 点灯していない:ドッキングステーションに電力が供給されていないか、電源が入っていません
ステータス	黄:WiGig接続が確立されています 緑:デバイスが接続中です(お使いのホストノートパソコン) オフ:デバイスが接続されていません 緑色に点滅:ファームウェアの更新中です

## ボタンについて

ボタン	アクション
電源	押してドッキングステーションの電源をオンまたはオフにします
接続	<b>短く押す(2秒以下):</b> <ul style="list-style-type: none"><li>初期セットアップでホストノートパソコンに接続します</li><li>ドッキングステーションのスリープ状態を解除します(ノートパソコンがスリープ状態になるとドッキングステーションもスリープ状態になります)</li><li>接続中にノートパソコンをスリープ状態にします</li></ul>
リカバリ	<b>長く押す(2秒超):</b> <ul style="list-style-type: none"><li>ドッキングステーションをノートパソコンから切断します</li></ul> <b>10秒間長押し:</b> <ul style="list-style-type: none"><li>ドッキングステーションのデフォルト設定を復元します</li></ul> <b>電源を入れている最中に押す:</b> <ul style="list-style-type: none"><li>ファームウェアをのデフォルトのオリジナルバージョンを復元します</li></ul>

# USB 3.0およびUSB 3.1 Gen 1について

USB 3.0はUSB 3.1 Gen 1としても知られています。この接続規格の最大転送速度は5 Gbpsです。本マニュアルおよびStarTech.comのDKWG30DPHPD/DKWG30DPHPDU 解説WebサイトにおいてUSB 3.0と記載されている場合、5 Gbps USB 3.1 Gen 1規格のことを指します。

# USB Power Delivery 2.0について

USB Power Delivery 2.0 は、電力(最大100ワット)をUSB-CケーブルまたはThunderbolt 3ケーブル経由で供給するための規格です。

ドッキングステーションは、USB Power Delivery 2.0に対応しており、ノートパソコンのUSB-C ポートまたはThunderbolt 3ポートに最大60ワットの電力を供給します。

**注意:**USB Power Deliveryへの対応は、USB-C経由でホストノートパソコンに接続している場合に限り、WiGig経由で接続している場合はサポートされません。

# USB-Cについて

すべてのUSB-CポートがUSB Type-C規格の全機能に対応しているわけではありません。一部のポートはデータ転送機能しかなく、ビデオ(DP altモード) またはUSB Power Delivery 2.0に対応していない場合もあります。

ドッキングステーションからノートパソコンに電力を供給し充電するには、ホスト・ノートパソコンがUSB Power Delivery 2.0に対応しているか確認してください。

ドッキングステーションがビデオ出力を提供できるように、ホスト・ノートパソコンがDP altモードに対応しているか確認してください。DP altモードは、USB-C経由でDisplayPortビデオ信号を転送する規格で、DisplayPort信号の転送にUSB-Cインターフェースを使用することができます。

Thunderbolt 3技術もUSB-Cコネクタを使用していますので、ドッキングステーションをThunderbolt 3ポートへ接続することができます。ドッキングステーションとThunderbolt 3ポートの接続USB速度は5Gbpsです。

# ドッキングステーションのUSB-Cポートについて

ドッキングステーションの背面パネルにはUSB-Cポートがあります。このポートはホストノートパソコンの接続だけに使用してください。ポートはデータスループット(最大5Gbps)、DP altモード(ビデオ・オーバーUSB-C)、USB Power Delivery 2.0(最大60ワット)に対応します。

WiGigで接続している場合、このポートはデータ、電源、充電またはビデオのスループットには使用できません。

**注意:**WiGigモードにある場合は、USB-Cには何も接続しないようにしてください。

# スタンドにドッキングステーションを取り付ける

以下の手順に従って、スタンドにドッキングステーションを取り付けてください。

1. スタンドフラッシュのゴム足がデスク表面に接地するようにして、スタンドをデスクに置きます。
2. スタンドの開き部分にドッキングステーションをゆっくりと押し込みます。抵抗を感じるまでドッキングステーションをしっかりと押し下げます。

**注意:** WiGigの通信信号を最大限に受信するには、付属品のスタンドを使用することを推奨します。

## WiGig (ワイヤレス) でドッキングステーションをインストールする

WiGigが搭載されていてWiGigカードに対応しているホストノートパソコンをお使いの場合は、ドッキングステーションをワイヤレスでノートパソコンに接続することができます。

WiGig搭載ノートパソコンとのペアリングでは、ドッキングステーションをノートパソコンにワイヤレスで接続することができ、USB 3.0またはUSB-Cケーブルのような従来のホスト接続ケーブルが不要になります。

WiGig信号範囲は一般的に2~4フィート(およそ60cm~120cm)とされており、ドッキングステーションはノートパソコンの近くのデスクに設置します。初期ペアリング後は、ドッキングステーションのワイヤレス通信範囲内を出入りすることで、ドッキングステーションをドッキングまたはドッキング解除することができます。

### 注意:

- WiGigでホストノートパソコンに接続する場合、ドッキングステーションが対応できるオーディオは2チャンネルまでになります(5および7チャンネルオーディオには対応しません)。
- WiGigモードではHDCPコンテンツには対応しません。

## ドッキングステーションに電力供給する

1. お住まいの地域に適した電源コードを電源アダプタに接続します。
2. 電源アダプタをACコンセント、次にドッキングステーションの**DC電源入力**ポートに接続します。
3. ドッキングステーションの**電源**ボタンを押します。

## ドライブの接続

外部ディスプレイをドッキングステーションのビデオポートに接続します(例: DisplayPortディスプレイとHDMIディスプレイ各1つずつ)。ディスプレイの1つにドッキングステーションIDが表示されます(例: Dock\_1449)。両方のディスプレイが接続されている場合は、両方にドッキングステーションIDが表示されます。

**注意:**表示されているドッキングステーションIDはユニークIDで、ドッキングステーション毎によって異なります。

## Intel®ワイヤレスドッキングステーションマネージャソフトウェアを実行する

ドッキングステーションをノートパソコンにワイヤレスで接続するには、Intelワイヤレスドッキングステーションマネージャソフトウェアが必要になります。ソフトウェアは、WiGig搭載のノートパソコンに事前にインストールしておきます。ドッキングステーションを接続する各ノートパソコンでソフトウェアを実行しておきます。

1. Intelワイヤレスドッキングステーションマネージャソフトウェアをお持ちでない場合は、Intelから最新バージョンのソフトウェアをダウンロード、インストール、実行するか、またはノートパソコンの製造元にお問い合わせください。

**注意:**2.6.1.102以降のバージョンであることを確認してください。ソフトウェアがすでにインストールされていてバージョンがわからない場合は、ソフトウェア内の**About (製品について)**アイコン(疑問符記号)をクリックして確認します。**Setting (設定)**アイコン(歯車のマーク)をクリックすると、Intel.comからの更新情報を確認することができます。

2. Intel®ワイヤレスドッキングステーションマネージャソフトウェアを実行する次のような通知を受信した場合は、「こちら」をクリックしてください。「お使いのPCは現在ドッキングステーションに接続されていません。ドッキングステーションに接続するには、ここをクリックしてご利用になりたいドッキングステーションを選択してください」または、ステップ3に進んでください。
3. ドッキングステーションIDをクリックしてドッキングステーションをノートパソコンに接続します。
4. ドッキングステーションの**接続**ボタンを押してインストールを続行して、ノートパソコンにワイヤレス接続でドッキングステーションを接続します。接続が確立すると、ソフトウェアが「ドッキングステーション\_\*\*\*\*に正常に接続しました。」というメッセージを表示します。

### 注意:

- 「信号強度が弱いです」というポップアップ通知を受信した場合は、ドッキングステーションをノートパソコンに近づけてください。
- デュアルディスプレイ設定の要件については、「ディスプレイデバイスの設定」セクションをご覧ください。

## ドライバのインストールと周辺機器の接続

ドッキングステーションに電力が供給されホストノートパソコンにワイヤレス接続すると、必要なドライバが自動的にインストールされます。

- 周辺機器をドッキングステーションに接続します(例:USBデバイス、RJ 45ネットワーク)。
- WiGigモードにある場合は、USB-Cには何も接続しないようにしてください。

# USB-C (有線) でドッキングステーションをインストールする

USB-Cポートを持ちUSB Power Delivery 2.0に対応しているホストノートパソコンをお使いの場合は、付属品のUSB-Cケーブルでドッキングステーションをノートパソコンに接続することができます。

**注意:**ドッキングステーションはホスト・ノートパソコンのUSB Power Delivery 2.0とDP altモードに対応していないUSB-Cポートとも接続できません。ただし、これらのプロトコルに対応していないと、ドッキングステーションからホストノートパソコンへ電力は供給されず、またビデオ出力にも対応できません。

## ドッキングステーションに電力供給する

1. お住まいの地域に適した電源コードを電源アダプタに接続します。
2. 電源アダプタをACコンセント、次にドッキングステーションの**DC電源入力**ポートに接続して、ドッキングステーションの**電源ボタン**を押します。

## ドライブの接続

1. 外部ディスプレイをドッキングステーションのビデオポートに接続します (例: DisplayPortディスプレイとHDMIディスプレイ各1つずつ)。
2. 周辺機器をドッキングステーションに接続します (例: USBデバイス、RJ 45ネットワーク)。
3. 付属品のUSB-CケーブルをホストノートパソコンのUSB-Cポート、ドッキングステーションのUSB-Cポートに接続します。

### 注意:

- デュアルディスプレイ設定の要件については、「ディスプレイデバイスの設定」セクションをご覧ください。
- WiGigモードにある場合は、USB-Cには何も接続しないようにしてください。

## ドライブのインストール

ドッキングステーションに電力が配給されホストノートパソコンにワイヤレス接続すると、必要なドライブが自動的にインストールされます。

## デバイスの充電

ドッキングステーションがホストノートパソコンに接続されていない場合でも、背面のUSB 3.0ポートから接続したモバイルデバイスを充電できます。ドッキングステーションのUSB 2.0ポートは、ホストノートパソコンに接続されていない状態では、モバイルデバイスを充電することはできません。

前面のUSB 3.0ポートは、USB Battery Charging Specification Revision 1.2に準拠している接続デバイスのみを高速充電してポートを同期します。

- デバイスを高速充電するには、ドッキングステーションの前面にあるUSB 3.0ポートに接続します。

**注意:**前面のUSB 3.0ポートは、USB Battery Charging Specification Revision 1.2に準拠している接続デバイスのみを高速充電します。

## ディスプレイデバイスの設定

複数のモニターを使用する場合は、お使いのWindowsオペレーティングシステムでディスプレイ設定を調節してください。ノートパソコンハードウェアがデュアル外部ディスプレイに対応している必要があります。

- ビデオ出力ポート (1x DisplayPortおよび1x HDMI) を使用すればデュアルディスプレイにすることができます。

## 対応ビデオ解像度

本ドッキングステーションは以下の最大表示解像度に対応しています。

### WiGigホスト最大解像度

ビデオ出力設定	DisplayPort最大解像度	HDMI最大解像度
DisplayPortおよびHDMI (モニター2台)	1920x1200p (60Hz)	1920x1200p (60Hz)
DisplayPort (モニター1台)	2560x1600p (60Hz)	該当なし
HDMI (モニター1台)	該当なし	2560x1440p (60Hz)

### USB-Cホスト最大解像度

DisplayPortおよびHDMI (モニター2台)	1920x1200p (60Hz)	1920x1200p (60Hz)
DisplayPort (モニター1台)	3840x2160p (30Hz)	該当なし
HDMI (モニター1台)	該当なし	3840x2160p (30Hz)

### 注意:

- お使いの接続モニターの構成や対応解像度によっては、ドッキングステーションが上述の仕様以下の低解像度ビデオに対応できる場合があります。
- 複数ディスプレイ構成の場合、各接続モニターに同一のリフレッシュレートを設定します。同一レートでなければモニターに画像が正常に表示されない恐れがあります。
- ビデオの出力解像度は、接続しているホストノートパソコンのビデオカードおよびハードウェアの仕様によって変わります。

# 技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、[www.startech.com/support](http://www.startech.com/support) までアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンラインツール、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

ドライバやソフトウェアに関する最新情報は [www.startech.com/downloads](http://www.startech.com/downloads) でご確認ください

## 商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用することがありますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

## 保証に関する情報

本製品は3年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

## 責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報は [www.startech.com](http://www.startech.com) までアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利なツールをお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。